



附赠音频



许小明

Reika◎主编

新世界教育

樱花国际日语图书事业部◎编著

◎ 华东理工大学出版社

高等院校日语专业
八级考试
10年真题与详解

(第二版)



附赠音频



许小明

Reika◎主编

新世界教育

樱花国际日语图书事业部◎编著



华东理工大学出版社
上海

高等院校日语专业 八级考试 10年真题与详解

(第二版)

图书在版编目(CIP)数据

高等院校日语专业八级考试 10 年真题与详解: 附赠音频 / 许小明, Reika 主编; 新世界教育, 樱花国际日语图书事业部编著. —2 版.
—上海: 华东理工大学出版社, 2019.9
(新世界系列丛书)
ISBN 978-7-5628-5928-4

I. ①高… II. ①许… ②R… ③新… ④樱… III. ①日语-高等学校-水平考试-题解 IV. ①H360.42-44

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2019)第 133801 号

项目统筹 / 王一佼
责任编辑 / 王一佼 周璐蓉
装帧设计 / 戚亮轩
出版发行 / 华东理工大学出版社有限公司
地址: 上海市梅陇路 130 号, 200237
电话: 021-64250306
网址: www.ecustpress.cn
邮箱: zongbianban@ecustpress.cn
印 刷 / 上海盛通时代印刷有限公司
开 本 / 787mm×1092mm 1/16
印 张 / 21.25
字 数 / 606 千字
版 次 / 2015 年 6 月第 1 版
2019 年 9 月第 2 版
印 次 / 2019 年 9 月第 1 次
定 价 / 49.80 元

版权所有 侵权必究

编委会名单

主 编 许小明 Reika

编 著 新世界教育

樱花国际日语图书事业部

刘学敏 钟 雁 张洪飞

前 言

《高等院校日语专业八级考试 10 年真题与详解》是针对大学日语专业的学生所编写的日语专业八级考试复习和参考用书。为了帮助广大日语专业的学生顺利通过专业八级考试,本书精心汇编了最近十年的考试真题,并进行了详细的解析。通过本书的学习,使大家对考试的题型与内容有更清晰的认识和了解,并很好地把握考试的动向,在复习、备考的过程中更加有针对性。

本书的内容及特色如下。

本书包含 2009 — 2018 年的真题,并对每一年的真题进行了详细的、拓展性的解析。

○听解

听解部分的解析附有完整的听力原文。除了指出正确答案之外,还点明了对做题起决定性作用的关键句。同时,对解题的思路进行了分析,并对听力原文中的重点、难点词汇进行了注音和解释。

○文字词汇语法

文字词汇语法部分的解析对正确选项及各个错误选项进行了详细解释和说明。词汇部分为考查的单词、短语等补充了日语的解释,并对重点的词汇、短语等补充了例句。古典文法题目对句子的形式进行了详细的剖析。

○读解

读解部分对 10 篇短文章的主旨、重要内容、关键句进行了分析。对长文章进行了整篇翻译,对每道题目的解题思路进行了分析。教学生如何通过对上下文的分析去选择答案。

○完形填空

完形填空部分对整篇文章进行了翻译。对每道题目的解题思路及方法进行了分析与指导。

○翻译

翻译部分对题目中给出的文章提供了完整的译文,并对重点、难点的单词进行了注音,方便学生查阅、学习。

○作文

本书为每一年的作文题目提供了一篇范文,供学生参考。

本书不仅对专业八级考试的十年真题进行了详细的分析,而且对解题方法、解题思路进行了专业的点拨与指导。希望本书能帮助日语专业的学生顺利通过日语专业八级考试。

2019 年 5 月

樱花国际日语图书事业部

大学日语专业八级考试简介

一、考试题型及考试时间安排

卷别	序号	题号	各部分名称	题数	计分	考试时间
第一部分	一	1~10	听力理解一、二	10	20	20分钟
	二	11~20	文字	10	10	90分钟
	三	21~30	词汇	10	10	
	四	31~50	语法	20	20	
	五	51~60	文学与文化	10	10	
	六	61~80	阅读理解一、二	20	20	
	七	81~90	完形填空	10	10	
第二部分	八		翻译	1	20	90分钟
	九		作文	1	30	
合计				92	150	200分钟

二、考试各题型的具体内容介绍

(一)听力

1. 考试要求

- (1)能听懂交际场合中各种日语对话和讲话。
- (2)能听懂政治、经济、文化、教育、科技等方面的一般日语报道。
- (3)能听懂一般题材的日语电视剧台词。

2. 出题形式和出题内容

(1)出题形式

听力部分共10道题,由对话和短文两部分组成,分为问题一和问题二。

问题一:这部分为对话,长度多为10句以内,语速为每分钟200字左右。这部分题材涉及范围较广,以日常生活方面的对话为主。

问题二:这部分为简短的陈述或报告,长度不超过10句,语速为每分钟200字左右。这部分题材也是以反映生活中出现的问题为主。

(2)出题题型

- a 顺序型
- b 地点方位型
- c 日期时间型

- d 数字计算型
- e 选择倾向型
- f 原因理由型
- g 观点意见型
- h 主旨归纳型
- i 逆向否定型

(二)文字

1. 考试要求

文字部分的出题范围基本上都是《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》规定的词汇。

该大纲中,约有5 530个汉字。要求掌握常用日语汉字的音读、训读以及特殊读音。

2. 出题形式和出题内容

文字部分的出题包括根据汉字选择正确的读音,以及根据读音选择正确的汉字,共10道题目。

(三)词汇

1. 考试要求

教学大纲以及八级考试大纲里要求的词汇能力要达到5 000个以上。总共包含了约5 500个词汇。另外,还要求掌握常用的惯用语以及谚语等。

2. 出题形式和出题内容

词汇部分从2005年开始是10道题目。出题形式是选择题目中画线部分单词、短语和惯用语的正确意思,以及选择符合题目中给出的解释的惯用语、谚语等。

(四)语法

1. 考试要求

八级考试语法部分要求掌握《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》中所规定的语法句型。包括现代日语中仍然使用的古语的表达方式。与日常会话中使用的句型相比,八级考试中的文法主要要求掌握正式的商务文书中必要的句型。

2. 出题形式和出题内容

语法部分从2005年开始是20道题。其中有15道题是对基本句型、敬语等的考查,有5道题是对日语古典文法知识的考查。对助动词的考查是古典文法知识出题的重点。

(五)文学与文化

1. 考试要求

文学与文化部分要求掌握古典以及近现代文学史上重要的作家及作品,以及掌握基本的历史、文化知识。

2. 出题形式和出题内容

这部分共有10道题,包括对文学家及其作品的考查,以及对文化知识的考查。

(六) 阅读理解

1. 考试要求

阅读理解部分要求能够阅读包含大量较难理解的复合句的文章,要求能够理解记叙文、说明文、议论文、随笔等多种题材的文章。其中,短篇阅读理解主要考查对文章归纳总结的能力,即把握文章主旨的能力。长篇阅读理解主要考查文章细节、句子的理解、作者观点等。

2. 出题形式和出题内容

阅读理解部分分为阅读理解一和阅读理解二。

阅读理解一:有10篇较短的文章,共10道题目。

阅读理解二:一篇长文章,共10道题目。

文章题材广泛,涉及社会、文化、文学作品等。

(七) 完形填空

1. 考试要求

这部分要求根据上下文的理解选择填入适当的词或短语,使文章完整、通顺。完形填空主要考查逻辑推导能力,要求从整体上把握文章的行文思路以及句与句之间的逻辑关系。

2. 出题形式和出题内容

这部分共10道题,考查的对象包括指示代词、接续词、副词等。

(八) 翻译

1. 考试要求

这部分要求将一篇字数约为250字的中文的文章翻译成日语。

2. 出题形式和出题内容

翻译部分的出题以汉译日为主,翻译的文体包括记叙文、说明文、议论文、文学作品等。

(九) 作文

1. 考试要求

要求写一篇450~500字左右的文章。要求书写格式正确,文体统一,语法无错误,文章通顺。

2. 出题形式和出题内容

作文题目类型比较丰富,有些题目适合写叙事性的文章,如写自己的某些经历,或者与自己相关的情况。有些题目适合写议论性的文章,如对某个事物的认识和看法等。

目 录

第一章 大学日语专业八级考试真题

大学日本語専攻生八級能力試験問題(2018年)	2
大学日本語専攻生八級能力試験問題(2017年)	14
大学日本語専攻生八級能力試験問題(2016年)	27
大学日本語専攻生八級能力試験問題(2015年)	40
大学日本語専攻生八級能力試験問題(2014年)	53
大学日本語専攻生八級能力試験問題(2013年)	67
大学日本語専攻生八級能力試験問題(2012年)	80
大学日本語専攻生八級能力試験問題(2011年)	93
大学日本語専攻生八級能力試験問題(2010年)	106
大学日本語専攻生八級能力試験問題(2009年)	118

第二章 参考答案及解析

参考答案	132
2018年大学日语专业八级考试真题解析	137
2017年大学日语专业八级考试真题解析	159
2016年大学日语专业八级考试真题解析	180
2015年大学日语专业八级考试真题解析	201
2014年大学日语专业八级考试真题解析	221
2013年大学日语专业八级考试真题解析	241
2012年大学日语专业八级考试真题解析	260
2011年大学日语专业八级考试真题解析	278
2010年大学日语专业八级考试真题解析	295
2009年大学日语专业八级考试真题解析	313

第一章
大学日语专业八级
考试真题

大学日本語専攻生八級能力試験問題(2018年)



(総合問題)

(試験時間：聴解を除いて90分間)

注意：回答はすべて解答用紙に書くこと。

一、聴解問題(2点×10=20点)

- | | | | |
|-------|---|---|---|
| 1. A | B | C | D |
| 2. A | B | C | D |
| 3. A | B | C | D |
| 4. A | B | C | D |
| 5. A | B | C | D |
| 6. A | B | C | D |
| 7. A | B | C | D |
| 8. A | B | C | D |
| 9. A | B | C | D |
| 10. A | B | C | D |

二、次の文の下線をつけた部分はどれに当たるか、それぞれA、B、C、Dの中から一つ選んで、解答用紙のその番号に印をつけなさい。(1点×10=10点)

11. 卒業式に、学長からお祝いの言葉を賜りました。
A たてまつり B たまわり C たまり D たわり
12. ファッションの流行はあつという間に廃れるものだ。
A あきれる B あばれる C すたれる D はいれる
13. 真夏だが、時折吹く涼しい風は快いものだ。
A じおり B じせつ C ときおり D ときせつ
14. 異文化の要素に触れると、戸惑いを感じる人が多い。
A とまどい B どまとい C とまとい D どまどい
15. 部長は今年の思惑を熱く語った。
A おもいき B おもわく C しいき D しかん
16. この世界では、ばくぜんとした不安を抱えている人が多い。
A 莫然 B 暴然 C 爆然 D 漠然
17. 自分の家だと思って、きがねなく過ごしてください。
A 気兼ね B 期兼ね C 聞がね D 季兼ね
18. 難しい問題だが、彼はそくざに解いてしまった。

A 率座に B 側座に C 速座に D 即座に

19. ハンサムな彼の周りには、いつもファンがむらがっている。

A 群がって B 宗がって C 郡がって D 村がって

20. 新学期から始まる新生活に心がはずむ。

A 眩む B 跳む C 躍む D 弾む

三、次の各文の下線をつけたところの意味に合うものをそれぞれA、B、C、Dの中から一つ選んで、解答用紙のその番号に印をつけなさい。(1点×10=10点)

21. 男はコートの襟を立て、厚い毛糸のマフラーを巻いている。

A 細くて短い襟巻 B 細長い襟巻
C 太くて短い襟巻 D 太長い襟巻

22. 鉄筋三階建ての一階は大家が使い、二階三階はそれぞれ四部屋ずつのアパートになっている。

A 有名な人 B 皆さん C 貸家の持主 D 借家の持主

23. 名古屋支社在勤中つつがなく職務をまっとうできましたのは、ひとえに皆様のご高配の賜物と心より感謝いたしております。

A わずらわしい B 実績がない C 無事である D 平凡である

24. 困難にぶつかると、すぐ他人にすぎるような者は成功しない。

A 譲る B 変わる C 学ぶ D 頼る

25. 毎年全国大会に出場している野球部には、学校側も肩を入れているようだ。

A 力を添える B 責任を取る C 心配をかける D 負担する

26. 自首してきた男の供述には、どうも腑に落ちない点がある。

A 納得できない B 納得できる C 想像できない D 想像できる

27. 杓子は耳搔きにならずというが、大きな新聞広告を出すよりも、街角で顔を見ながらチラシを配った方がお客さんが来てくれる。

A 大きいものは小さいものの代りにも用いることができることのたとえ
B 大きなものが必ずしも小さいものの代用にならないことのたとえ
C 形式だけのことはできるが実質的なことはできないことのたとえ
D 形だけは似ているが内容はだいぶ違っていることのたとえ

28. 恥ずかしさや興奮のために顔を赤くする。

A 顔を直す B 顔を染める C 顔を拵える D 顔を貸す

29. 機転を利かせ過ぎた結果、肝心なところでかえって手落ちが生じてしまうこと。

A 気を利かせて間が抜ける B 気が気で病む
C 気が利きすぎて間が抜ける D 機に臨み変に応ず

30. うわさが立つ以上、何らかの事実があるはずだ。

A 噂をすれば影がさす B 火を見たら火事と思え
C 人の噂も七十五日 D 火のない所に煙は立たぬ

四、次の文の()に入る言葉はどれか、それぞれA、B、C、Dの中から最も適当なものを一つ選んで、解答用紙のその番号に印をつけなさい。(1点×20=20点)

31. この問題について先生にいろいろ教えてもらった()、専門書などの参考文献まで貸してもらった。
A 上 B 時 C 元 D 折
32. 気を付けていれば、あんな事故は起きなかった()。
A わけだ B ゆえだ C はずだ D ことだ
33. これは反抗期にある子供ならだれでも起こる一時的な現象です。そのうちよくなるからご心配には()。
A およびません B かけません C なりません D さしつかえません
34. 試験を来週に()図書館は毎日おそくまで学生でいっぱいです。
A いたって B くわえて C そくして D ひかえて
35. 叱る()褒める()、はっきりした態度を取らなければならない。
A やら～やら B なり～なり C とか～とか D なんか～なんか
36. この法律は市民()、外国人()をとわず、等しく適用される。
A なると～なると B ざると～ざると
C たると～たると D あると～あると
37. われわれはいつまでも変わる()、真の友人だ。
A ほどなく B ことなく C わけなく D はずなく
38. 課長()事態を把握していないのだから、ヒラ社員によく分からないのも無理はない。
A からは B からして C ぐらいなら D どころか
39. 今回のコンパはまったくの自由参加だから、べつに参加しようか()などと悩むことはない。
A するか B するべきか C すまいか D せずには
40. 俳優になんか()と両親にも言われたが、夢は捨てられなかった。
A なれっこない B なれてない C できっこない D できてない
41. あんな話を信じてしまうと我()うかつだったと言わざるを得ない。
A だのに B だから C なので D ながら
42. 山田さんご夫婦にはなにかに()親切にいただいています。
A かけ B きり C たて D つけ
43. 拙いものですが、先生のご感想を()ませんか。
A きいてください B おきかせください
C おうかがいし D おきかせいたし
44. 先生がお口添え()おかげで、就職の内定をとることができました。
A くださった B になられた C さしあげた D いただいた
45. お客様：すみませんが、私いつ入会できますか。
係 員：お客様はいつでもご入会()。

- A さしあげます B します C になります D になれます
46. 人、死を憎まば、生を愛すべし。
 A 人が死を憎まなければ生を愛さなければならない。
 B 人が死を憎むなら生を愛さなければならない。
 C 人が死を憎むなら生を愛するがよい。
 D 人が死を憎むから生を愛するがよい。
47. 朝に死に夕べに生まるる習ひ、ただ水の泡にぞ似たりける。
 A ただはかない水の泡に似ていることであるよ。
 B ただはかない水の泡に似ていたことであるよ。
 C ただはかない水の泡に似ていることである。
 D ただはかない水の泡に似たことである。
48. 主、よく鳴くをば生けて、鳴かざるをば殺しつ。
 A よく鳴くほうのかりを生かしておいて鳴かないほうのかりを殺したりする。
 B よく鳴くほうのかりを生かしておいて鳴かないほうのかりを殺そうとする。
 C よく鳴くほうのかりを生かしておいて鳴かないほうのかりを殺したりした。
 D よく鳴くほうのかりを生かしておいて、鳴かないほうのかりを殺した。
49. これはもし鬼にやあらむ。
 A これはもしかしたら鬼でもあろう。
 B これはもしかしたら鬼でもあろうか。
 C これはもしかしたら鬼ではあろうか。
 D これはもしかしたら鬼ではなかろうか。
50. いみじくうつくしきちごのいちごなどくひたる。
 A たいそう美しい幼児がいちごなんか食べている様子
 B たいそう美しい大人がいちごなんか食べている様子
 C たいそう愛らしい幼児がいちごなんか食べている様子
 D たいそう愛らしい大人がいちごなんか食べている様子

五、次の各問の答えとして適するものをそれぞれA、B、C、Dの中から一つ選んで、解答用紙のその番号に印をつけなさい。(1点×10=10点)

51. 『古今集』の歌風はどんなものか。
 A をかし B ますらをぶり C たおやめぶり D もののあはれ
52. 「もののあはれ」論を言い出した学者は誰か。
 A 福沢諭吉 B 契沖 C 賀茂真淵 D 本居宣長
53. 『万葉集』に具現されたものはどれか。
 A まこと B をかし C わび・さび D 幽玄
54. 小説『竜馬がゆく』の作者は誰か。
 A 村上春樹 B 大江健三郎 C 司馬遼太郎 D 陳瞬臣
55. 正岡子規と最も関係の深い雑誌はどれか。

- A 明星 B ホトトギス C スバル D 多摩
56. 遣唐使の廃止はいつのことか。
A 630年 B 730年 C 795年 D 894年
57. 日本の三大河川の一つである石狩川はどこにあるか。
A 九州 B 新潟県 C 北海道 D 四国
58. 中日国交正常化はいつだったか。
A 1972年8月 B 1972年9月 B 1978年8月 D 1978年9月
59. 日本三大名園の偕楽園はどこにあるか。
A 水戸 B 東京 C 金沢 D 岡山
60. 活火山として有名な桜島はどこにあるか。
A 北海道 B 長野県 C 熊本県 D 鹿児島県

六、読解問題

問題一、次の各文の内容と最も一致しているものをそれぞれA、B、C、Dの中から一つ選んで、解答用紙のその番号に印をつけなさい。(1点×10=10点)

【文章1】

最近、円高のせいで不況になったとか、不況が長引いているのは円高のせいで輸出が伸びないからだとか、とかく円高が、悪いことのように言われています。しかし、本当にそうでしょうか？今日は、そのあたりについて考えてみたいと思います。

ものには必ず(①)があるように、デメリットがあれば当然メリットもあるはずです。例えば、よく海外旅行をする人は、円高である方がうれしいわけですね。旅行代金も安くなるし、買い物もたくさんできます。さらに、円高のメリットは、海外旅行のできる一部の人達だけに限られるものではありません。例えば……

61. 文中の(①)に入れるのに最も適当なものはどれか。
A 裏と表 B 内と外 C 強と弱 D 遠と近
62. この話のすぐあとに話される内容は何か。
A 海外旅行をしない人にとっての円高のデメリット
B 海外旅行をしない人にとっての円高のメリット
C 海外旅行者にとっての円高のデメリット
D 海外旅行者にとっての円高のメリット
63. この話の題として適当なのはどれか。
A 円高のメリット B 日本の輸出と円高の関係
C 円高と海外旅行 D 日本の経済と円高の関係

【文章2】

そこは、ぼくが東京に来て初めて入った食べ物屋さんだった。受験のために上京したぼくは、①そば屋に入るのさえこわがっていたのだ。そして、すきっ腹をかかえて、やっ

ととび込んだこの店で、恐る恐る壁に書かれた品目を見上げ、一番安いものを注文したのだ。あれから11年が過ぎていた。得た物も多い。だがその間に失くしたものも大きかった。

「えっ?こんなところに入るの?いやよ、あたし」

硝子戸に手をかけたぼくに、連れの女は露骨に不快な表情を向けてそういった。その女との結婚を考えていたぼくは、急に心が冷めたように感じた。

ぼくはかまわずに戸を引いた。そのとき、ぼくの脳裏に高校生の娘の顔が浮かんだ。注文を受けた彼女は、数分後に申し訳なさそうな目をして、作られた料理をぼくの前に置いたものだった。それを見て、ぼくは②全身に冷や汗をかいた。玉ねぎの薄切りが出ていたからだ。オニオン^(注1)スライス^(注2)。何かの飯だとぼくは思っていたのだ。

「いらっしゃいませ」

暖かい目をしたふくよかな③女性が11年ぶりにぼくを迎えてくれた。

高橋三千綱『心の風景』より

注1: オニオン/玉ねぎ。

注2: スライス/薄く切ったもの。

64. ①そば屋に入るのさえこわがっていたのはなぜか。

- A 東京に来て初めて入った食べ物屋さんだったから
- B かまわずに食べ物屋さんの戸を引いたから
- C まだ高校生で貧乏でお金がなかったから
- D いつもすきっ腹をかかえてとび込むから

65. ②全身に冷や汗をかいたのはなぜか。

- A 注文を受けた高校生が申し訳なさそうな目をしたから
- B 自分がまちがえて注文したことに気がついて、あわてたから
- C 自分の失敗を店の人に気づかれないようにしようと思ったから
- D 注文したものをまちがえて持ってきた高校生をかわいそうに思ったから

66. ③女性はだれのことか。

- A ぼくの脳裏にいつもその顔が浮かぶ高校生
- B 不快な表情をぼくに向けた連れの女
- C 11年前にぼくが結婚を考えていた女
- D 11年前にぼくの注文を受けた高校生

【文章3】

話し上手というものは、しばしば自分だけが分かっている話をしがちなものだ。別に他意あつてのことではないが、自分が分かっていることは、相手も分かっているのだと、つい思いこんでしまうのだ。

「この前、福岡へ行ったとき」といえば、話し手には、〇月×日に、出張で佐藤さんと林さんに行ったときのさまざま情景が浮かんでいる。ところが、話を聞いている人に、そんなことがわかるはずがない。

「この前、出張で行ったとき」という話し方をすれば、その場所が福岡だということ、本人は知っているが、それ以外の人は、出張先が札幌なのか北京なのかサンフランシスコなのかわからないのだ。

①こういうことが原因で、話がこんがらかることもよくある。「福岡へ出張したとき」といっても、一方は去年の話をしているのに、もう一方は、先月のことを思い浮かべていたりする。話の途中でそのことに気がついて、「なーんだ、それ、去年の話か」などということが、よくあるではないか。

雑談の内容を広げたり、戻したりすることは、②話の道すじを通すことでもある。道すじが通らなければ、先へ進まないからだ。

話がどうもわかりにくいときには、「5W1H」のうち、どれかの要素が欠けていると(③)。欠けている要素が複数のこともある。

67. ①こういうこととはどういうことか。
- A さまざまな情景が浮かんでくるということ
 B 話し手が他意あってのことではないということ
 C 話し手が自分だけがわかっている話をしがちだということ
 D 自分がわかっていることは、相手もわかっているということ
68. ②話の道すじを通すとは何の意味か。
- A 聞き手に誤解されないように話す。
 B 論理的でつじつまが合うように話す。
 C 過去のことを思い浮かべながら話す。
 D 敬語の使い方を間違えないように話す。
69. 文中の(③)に入れるのに最も適当なものはどれか。
- A いっていいだろう B いえないのだ
 C いうわけではない D いってはられないのだ
70. この文章の題目は次のどれか。
- A 雑談の技術 B 話の筋道 C 雑談の内容 D 話し上手とは

問題二、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(1点×10=10点)

人は食わずに生きていけない。そして食べるためには、食べるものを作らなければならない。狩猟民にしても採集民にしても、獲物や採集物を、料理もせずに食べるのはまれであろう。調理は、人間生活におけるもっとも基礎的な行動であることは疑いない。火がしばしば文明の象徴とされるのも、恐らくそういう理由からであろう。

ところが、この調理という営みに、奇妙なことが起こっている。独身の人たちにかぎらず、料理をしない人が増えてきたというのは、正確な情報を持っていないけれども、コンビニエンス・ストアやデパートの地下の食料品売り場、あるいは夜の居酒屋などの風景を見るかぎり、①どうもたしかな事実のようである。昼休みともなると、みずから調理したお弁当を開ける人はさらに少なくなる。ほとんどの人が社員食堂に行くか、弁